

「ドローン」を活用したニホンザルの追い払い実証実験について

ニホンザルによる農作物被害や生活被害の新たな対策として、「ドローン」を活用した追い払いについて実証実験を行いますのでお知らせします。

本市では、緑区を中心にニホンザルによる農作物被害等が多数生じており、その対策として、本年度はICTを活用した大型捕獲檻2基を導入し、被害の減少に努めているところです。今回の実証実験は、更なる被害対策を進めるための新たな手段として、「ドローン」を活用した追い払いについて、昨年度に引き続き、その効果を検証するものです。

1 実証実験の内容

ニホンザルの天敵動物である猛禽類の鳴声を発する「ドローン」を活用し、ニホンザルの群れの効果的な追い払いを検証する。

2 実施日時等

- (1) 日 時 令和2年3月26日(木)午前10時～
(予備日)令和2年3月27日(金)午前10時～
- (2) 場 所 相模原市緑区(津久井地域内)
- (3) 実施主体 相模原市津久井地域鳥獣等被害対策協議会(会長 はせがわとおる 長谷川 兌)
- (4) 協 力 (地独)神奈川県立産業技術総合研究所
神奈川県かながわ鳥獣被害対策支援センター
- (5) 使用機体 DJI MAVIC 2 ENTERPRISE
(スピーカー装着)

群れの出没の状況や天候等によりドローンの飛行ができない場合は、延期または中止する場合があります。なお、実験を行う場所については、群れの出没状況に応じて、前日の午後4時に決定いたします。取材を希望される場合は、前日の午後4時～6時までに問合せ先にご連絡ください。



問合せ先
津久井地域経済課
042-780-1416